

琴平町地球温暖化対策実行計画 令和4年度実施状況報告(概要)

令和6年2月

「琴平町地球温暖化対策実行計画」は、「地球温暖化対策の推進に関する法律」に準じ、平成23年度に地球温暖化の主要因である二酸化炭素(CO₂)の発生抑制を目的として策定したものです。その後、第2期実行計画を策定し、率先して環境に配慮した事務・事業を推進してきました。

第2期実行計画期間が令和4年度に最終年度を迎えたことから、国の新たな「地球温暖化対策実行計画」や「政府実行計画」を踏まえ、第3期実行計画を策定しました。第3期実行計画では、令和5年度～令和9年度までの5年間の計画期間として、温室効果ガス削減の取組を進めていきます。

本報告では、第2期計画期間の最終年度である令和4年度の温室効果ガス排出状況について、平成25年度(基準年度)の実績と比較した結果を報告します。

1. 実行計画の概要

第2期実行計画の概要

- ✓ 基準年度:平成25年度
- ✓ 実行計画期間:平成30年度～令和4年度
- ✓ 実行計画の対象範囲:本町の管理する全事務及び事業
- ✓ 調査対象ガス:二酸化炭素(CO₂)
- ✓ 基準年度の温室効果ガス排出量(基準排出量):961t-CO₂
- ✓ 削減目標:基準排出量に対し20.8%削減

第3期実行計画での主なポイント

- ✓ 計画内容
改正温対法(令和3年度)に準拠
- ✓ 実行計画期間
令和5年度～令和9年度に更新
- ✓ 削減目標
基準排出量に対し**41.2%削減**への引き上げ

2. 令和4年度 温室効果ガス排出状況等

(1) 温室効果ガス排出量算定の概要

- ✓ 温室効果ガス排出量は、「活動量」(電気、燃料などの使用量)に、「排出係数」(電気や燃料など個別に設けられた係数)をかけて求めます。
- ✓ 「排出係数」は右記に示す排出係数を使用します。

排出源		排出係数
燃料	ガソリン	2.32 kg-CO ₂ /L
	軽油	2.58 kg-CO ₂ /L
	灯油	2.49 kg-CO ₂ /L
	A重油	2.71 kg-CO ₂ /L
	液化石油ガス(LPG)	5.97 kg-CO ₂ /m ³
	都市ガス	2.29 kg-CO ₂ /m ³
電気:四国電力株(平成25年度実績算定)		0.700 kg-CO ₂ /kWh
電気:四国電力株(平成30年度実績算定)		0.514 kg-CO ₂ /kWh
電気:四国電力株(令和元年度実績算定)		0.500 kg-CO ₂ /kWh
電気:四国電力株(令和2年度実績算定)		0.382 kg-CO ₂ /kWh
電気:四国電力株(令和3年度実績算定)		0.550 kg-CO ₂ /kWh
電気:四国電力株(令和4年度実績算定)		0.484 kg-CO ₂ /kWh

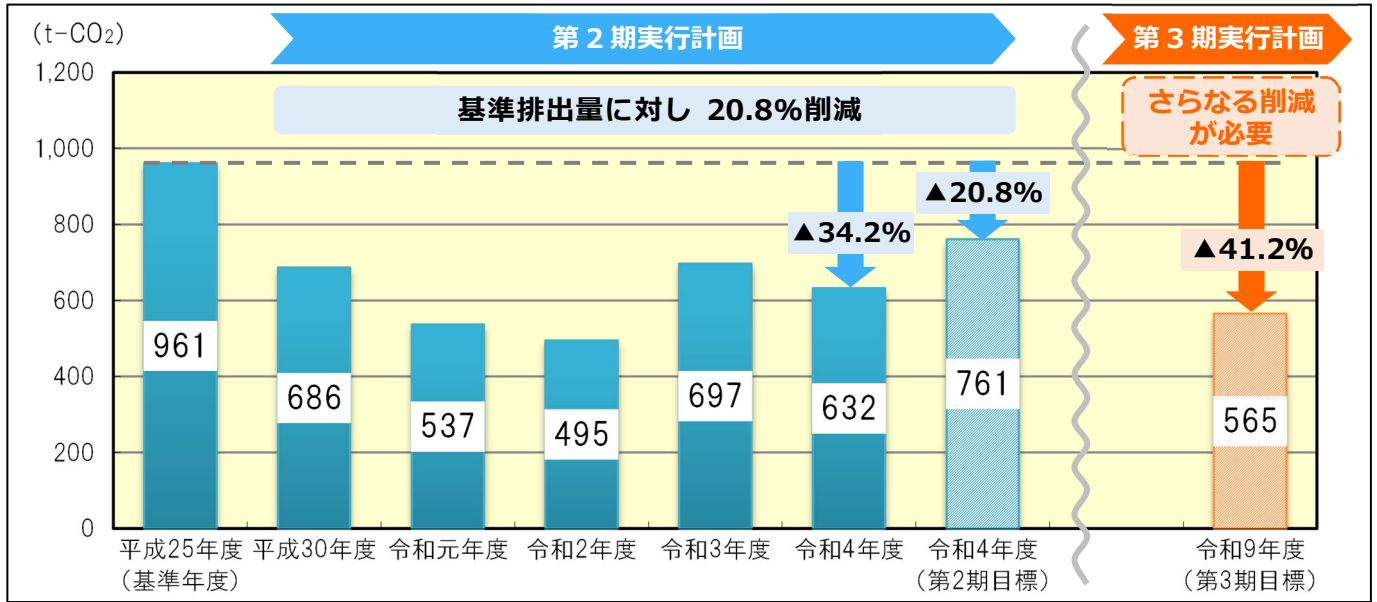
(2) 活動量推移

令和4年度の活動量は、都市ガスを除く全ての項目において基準年度比で減少しています。

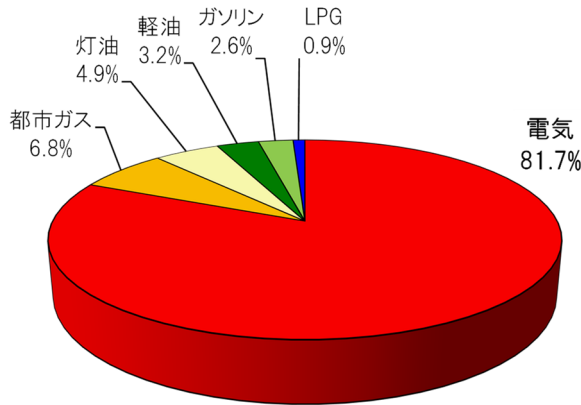
項目	平成25年度 (基準年度)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
						使用量	基準年度比 増減率(%)	前年度比 増減率(%) (参考)	
燃料	ガソリン L	9,105	9,459	8,661	5,743	5,898	7,096	-22.1%	20.3%
	軽油 L	8,991	7,016	7,603	8,132	7,993	7,765	-13.6%	-2.9%
	灯油 L	14,579	11,194	8,037	11,941	12,266	12,520	-14.1%	2.1%
	A重油 L	24,800	18,000	5,000	0	0	0	-100.0%	—
	LPG m ³	1,484	974	746	651	696	944	-36.4%	35.6%
	都市ガス m ³	15	5	5	20,452	20,691	18,641	124173.3%	-9.9%
電気 kWh	1,149,045	1,097,124	918,239	994,648	1,055,745	1,066,464	-7.2%	1.0%	

(3) 温室効果ガス排出量推移及び排出源構成

令和4年度の温室効果ガス排出量は632t-CO₂となり、基準年度(961t-CO₂)に対して34.2% (329t-CO₂)減少しており、第2期実行計画の削減目標である、基準排出量に対し20.8%削減を達成しています。



✓ 温室効果ガス排出源構成では、電気使用に伴う排出量が全体の81.7%を占めています。



注) 構成比の合計については、端数処理の関係により100%にならない場合があります。

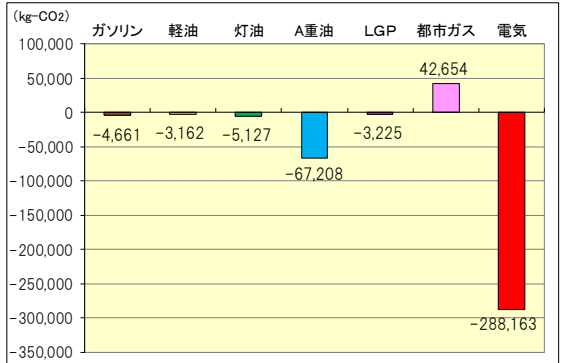
(4) 排出源別温室効果ガス排出量及び増減状況

排出源別では、都市ガスを除く全ての排出源において基準年度比で排出量が減少しています。

温室効果ガス排出量の減少の主な要因は、令和元年度での学校給食センターの広域化による使用量の削減、電気事業者(四国電力株式会社)における排出係数の低減(0.700kg-CO₂/kWh⇒0.484kg-CO₂/kWh)が挙げられます。

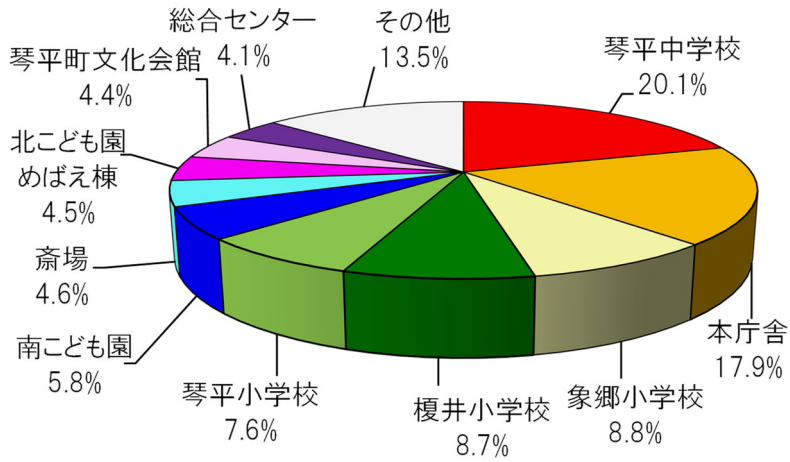
(単位:kg-CO₂)

項目	平成25年度 (基準年度)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
	排出量	排出量	排出量	排出量	排出量	排出量	基準年度比増減率(%)	前年度比増減率(%) (参考)	
燃料	ガソリン	21,123	21,945	20,094	13,323	13,684	16,462	-22.1%	20.3%
	軽油	23,196	18,100	19,615	20,980	20,622	20,034	-13.6%	-2.9%
	灯油	36,302	27,873	20,012	29,733	30,542	31,175	-14.1%	2.1%
	A重油	67,208	48,780	13,550	0	0	0	-100.0%	-
	LPG	8,859	5,816	4,452	3,885	4,154	5,634	-36.4%	35.6%
	都市ガス	34	11	11	46,835	47,382	42,688	124173.3%	-9.9%
電気	804,332	563,922	459,120	379,956	580,660	516,169	-35.8%	-11.1%	
温室効果ガス全体	961,054	686,447	536,854	494,712	697,045	632,161	-34.2%	-9.3%	



(5) 施設別温室効果ガス排出構成

令和4年度の施設別の温室効果ガス排出構成では、琴平中学校の排出量が全体の20.1%を占めており、以下本庁舎(17.9%)、象郷小学校(8.8%)等が続いています。



注) 構成比の合計については、端数処理の関係により100%にならない場合があります。

(6) 施設別温室効果ガス増減状況

施設別の温室効果ガス排出量について、基準年度に対して排出量が減少した施設は、22施設(25施設中)となり、排出量は合計で約370t-CO₂減少しています。

一方、基準年度に対して排出量が増加した施設は3施設(25施設中)となり、排出量は合計で約41t-CO₂増加しています。特に琴平中学校においては、校舎建替とともに都市ガスを使用した空調設備を導入したため、排出量が基準年度比で大幅に増加しています。

排出量が減少した施設

(単位: kg-CO₂)

課・施設	平成25年度 (基準年度)	令和3年度	令和4年度	基準年度比 減少量	基準年度比 減少率(%)	前年度比 増減量 (参考)	前年度比 増減率(%) (参考)
1 学校給食センター	102,583	0	0	-102,583	-100.0%	0	-
2 本庁舎	211,431	123,912	113,133	-98,297	-46.5%	-10,779	-8.7%
3 公会堂	30,990	14,232	6,804	-24,186	-78.0%	-7,428	-52.2%
4 琴平町文化会館	49,208	24,787	28,130	-21,078	-42.8%	3,343	13.5%
5 南こども園	54,119	31,805	36,505	-17,615	-32.5%	4,700	14.8%
6 総合センター	42,158	26,717	25,609	-16,549	-39.3%	-1,108	-4.1%
7 斎場	42,283	28,970	29,148	-13,136	-31.1%	178	0.6%
8 榎井小学校	66,121	66,157	54,699	-11,421	-17.3%	-11,458	-17.3%
9 旧金毘羅大芝居	20,769	7,901	9,688	-11,081	-53.4%	1,787	22.6%
10 ACTことひら	19,849	10,977	11,802	-8,047	-40.5%	824	7.5%
11 南幼稚園	8,044	9,296	0	-8,044	-100.0%	-9,296	-100.0%
12 象郷小学校	63,101	63,691	55,643	-7,458	-11.8%	-8,049	-12.6%
13 北こども園めばえ棟	36,153	29,209	28,754	-7,399	-20.5%	-455	-1.6%
14 象郷農業構造改善センター	11,575	7,859	7,079	-4,497	-38.8%	-780	-9.9%
15 デイサービスセンター	10,041	5,841	6,121	-3,920	-39.0%	279	4.8%
16 教育集会所	6,573	3,856	2,951	-3,623	-55.1%	-905	-23.5%
17 榎井公民館	8,342	5,772	4,961	-3,381	-40.5%	-812	-14.1%
18 琴平小学校	50,458	52,754	47,843	-2,616	-5.2%	-4,911	-9.3%
19 琴平児童館	1,826	0	0	-1,826	-100.0%	0	-
20 ゆうあいの家	2,355	1,285	1,037	-1,318	-56.0%	-249	-19.3%
21 生涯教育課(教育委員会)	13,685	13,716	12,962	-723	-5.3%	-754	-5.5%
22 象郷会館	2,235	1,881	1,523	-712	-31.9%	-358	-19.0%
合計	853,898	530,620	484,390	-369,508	-43.3%	-46,230	-8.7%

排出量が増加した施設

(単位:kg-CO₂)

課・施設	平成25年度 (基準年度)	令和3年度	令和4年度	基準年度比 増加量	基準年度比 増加率(%)	前年度比 増減量 (参考)	前年度比 増減率(%) (参考)
1 琴平中学校	94,789	148,259	127,162	32,373	34.2%	-21,097	-14.2%
2 北こども園みのり棟	7,797	11,123	14,835	7,038	90.3%	3,712	33.4%
3 苗田児童館(ふれあい交流館)	4,570	7,043	5,774	1,203	26.3%	-1,269	-18.0%
合 計	107,156	166,425	147,771	40,615	37.9%	-18,654	-11.2%

(7) 今後の課題

本町では、電気使用に伴う排出量が全体の81.7%を占めており、電気使用の削減は温室効果ガス削減のために重要であることから、今後も継続して以下の事項についての取組を推進します。

- ✓ 職員に対する電気に係る取組(空調・OA機器・照明)の推進により、エネルギー効率の向上を図るとともに、高効率な機器への更新などのハード的要素に係る取組についても積極的に検討していきます。
- ✓ 小中学校及びこども園の占める割合が相対的に増加していることから、令和3年度以降、毎年度実施している「温暖化対策に係る出前講座」についても継続して取り組むことで節電意識の高揚を図るとともに、長年の懸案である「統合小学校・統合認定こども園」に対する取組を進めます。
- ✓ 省エネルギーの取組に加え、太陽光発電システムや蓄電池の導入による災害時の非常用電源の確保、再生可能エネルギー由来の電力への切り替えによる再生可能エネルギーの利用拡大を図ります。

その他、電気自動車やV2H充電器の導入拡大について検討し、地域レジリエンスの強化を図ります。